緩和ケアで
こんな連携が
できたんだ！

地域連携セミナー

ステキなお仕事大辞典 vol.4

多職種協働事例共有会



参加無料

2026年
11.25（水）
18:30〜19:30

オンライン & オフライン 同時開催



開催概要
日時_2026年11月25日（水）18:30〜19:30
場所_永寿総合病院3階 & zoomオンライン

こちらの**参加フォーム**から
お申し込みください！

紹介事例のトピックは裏面へ

協働開催：
公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属 永寿総合病院
医療法人社団 同善会

お問い合わせ：
同善会事務局：メール office@dozen-hp.com
永寿総合病院地域医療連携センター：TEL 03-3833-8897

演者と事例概要

当日はおひとりの患者さんにまつわる、
２つのステキなお仕事をご紹介いたします。

永寿総合病院　緩和ケア内科主任部長
兼がん診療支援・緩和ケアセンター長

廣橋　猛　医師



2014年より永寿総合病院に勤務。病院勤務と並行して医療法人社団博腎会野中医院で訪問診療を行い、病棟と在宅の両方で患者を支える「二刀流の緩和ケア医」として活動している。日本緩和医療学会では理事として、緩和ケアの普及啓発や専門医教育に取り組む。ご自身のがん経験を踏まえ、医師と患者の両方の視点から書籍・連載・動画などで発信を続けている。

同善病院　在宅医療センター

瀧野 弘樹　医師



2022年順天堂大学卒。立川相互病院で初期研修終了後、ヒトを長期的かつ包括的に診れる医師になりたいと思い総合診療医を志す。急性期から慢性期まで幅広いフィールドで研修中で、現在は台東区三ノ輪に位置する同善病院にて訪問診療医として勤務。今回は他院から紹介を受け同善病院の訪問診療が導入となった患者について、在宅診療側からの視点をお話させていただきます。

症例紹介　想いをつなぐバトンタッチ　～急変から緩和ケア病棟へ～

80代女性。膵がん末期で予後数ヶ月と告知され、化学療法中止後に在宅医療を開始しました。自宅療養を続けながら、動けなくなった場合に備えて緩和ケア病棟への移行を準備していたところ、脳梗塞の疑いで緊急入院に…。
本日は、前半では同善会訪問診療開始から永寿総合病院へバトンタッチするまでを瀧野先生よりご講演いただきます。後半では、永寿総合病院緩和ケア外来受診から入院フェーズについて廣橋先生よりご講演いただきます。患者さん、ご家族さんの想いをくみ取りながら、短期間にスムーズな連携の下で医療提供を実現できた裏側には、様々の調整がありました。

お申し込み方法

こちらの
参加フォーム
から
お申し込みください。

開催までに、ご登録いただいたメールアドレス宛に、**zoomミーティングのURLとIDを記載したメールをお送りいたします。**
オフライン参加の方は、当日直接現地へお越しください。

公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属
永寿総合病院

医療法人社団 同善会



ご参加
お待ちして
おります！